

# 2007年度 CAUA 活動報告

CAUA 事務局 滝島繁則、中原陽子

## 1. はじめに

本文は、CTC アカデミックユーザー アソシエーション（以降 CAUA と略す）の 2007 年度における活動の概要を報告するものです。

## 2. 第 8 回定時総会

総会は CAUA の活動方針・内容を決定する重要な機関ですが、第 8 回定時総会は 2007 年 6 月 1 日（金）に、東京都千代田区の東京国際フォーラムで開催されました。

まず、林英輔会長に開会のご挨拶を頂いた後、総会議長に東京大学大学院の齋藤馨先生が満場一致で推挙され、議案が審議されました。議案と審議内容は以下の通りです。

- 第 1 号議案：2006 年度活動報告  
事務局より 2006 年度の活動内容について報告を行ない、全会一致で承認を頂きました。
- 第 2 号議案：2006 年度会計報告  
事務局より 2006 年度の会計報告を行い、武蔵大学・小野成志会計監事より、事務局報告に誤りがない旨報告があり、全会一致で承認を頂きました。
- 第 3 号議案（1）：2007 年度役員人事  
運営委員のうち、群馬大学・金森吉成先生はご定年退官により退任され、後任に大阪工業大学・島野顕継先生が選出されました。また駒澤大学・石井公成先生がご校務の都合により継続が困難となり、駒澤大学・宮下誠先生が運営委員に就任されることになりました。
- 第 3 号議案（2）：2007 年度活動計画  
事務局より以下通り活動計画と予算について報告を行い、全会一致で承認を頂きました。
  - (1) 第 8 回総会  
会期 2007 年 6 月 1 日、東京開催。
  - (2) CAUA フォーラム  
会期 2007 年 6 月 1 日、東京開催。
  - (3) 第 6 回合同研究分科会  
会期 2007 年 11 月 16 日、東京開催。

- (4) CAUA シンポジウム 2007  
会期 2007 年 12 月 7 日、北海道開催を想定。
- (5) 運営委員会  
年度内に 3 回開催を予定。
- (6) 会誌「ViewPoint 第 8 号」  
2008 年 3 月発行を計画。
- (7) ホームページ、メールマガジンの充実
- (8) 入会案内用訂正シール作成
- (9) 会則集改正版作成
- 第 3 号議案（3）：2007 年度予算  
原案通り承認されました。
- 第 4 号議案：会則改正  
会則第 2 条「伊藤忠テクノサイエンス株式会社」表記を「伊藤忠テクノソリューションズ株式会社」へ、また、学校会員を団体会員と同程度の会費優遇を措置するため、第 4 条 3. 学校会員の会員登録数を「10 名」から「12 名」へ改正する件につきまして、承認頂きました。

以上の通り、4 件の議案は全て全会一致で承認され、総会は無事終了しました。

## 3. CAUA フォーラム 2007

2007 年 6 月 1 日（金）の定時総会終了後に、同じく東京国際フォーラムのガラス棟・G402 において「CAUA フォーラム 2007」が開催されました。テーマは 2006 年度のシンポジウムに引き続き「情報センターと図書館の融合の行方：第 2 部～組織統合・サービス統合の先にあるもの～」とし、プログラムは以下の通りでした。

- 開会挨拶 小川禮子先生（女子栄養大学）
- 基調講演  
「高等教育オープンコンテンツの潮流～組織融合・コンテンツ融合の発展～」  
福原美三先生（慶應義塾大学）
- パネルディスカッション  
「大学における情報サービスと組織の融合の現時解を探る」
  - ・コーディネータ  
小野成志先生（武蔵大学）

・パネリスト

「組織統合・サービス統合の先にあるもの：経営管理の視点から」

加藤好郎先生（慶應義塾大学）

「図書館業務そして図書館閲覧手段の情報処理システム」

坂下善彦先生（湘南工科大学）

「情報センターと図書館の融合の行方・情報統合と活用」

只木進一先生（佐賀大学）

「高等教育サービスと図書館の融合」

長谷川豊祐氏（鶴見大学）



図1. CAUA フォーラム 2007 会場の模様

□懇親会

その後、東京国際フォーラム内のレストラン「レバント」に会場を移し、懇親会が行われました。

今回のフォーラムは、2006 年秋に引き続き「情報センターと図書館の融合の行方」をテーマにして開催しましたが、開催 1 週間前に満席となってしまう、一部の方にご迷惑をおかけしてしまいました。大学の方に興味ある話題をタイムリーに提供することが CAUA の使命と再認識した次第です。

#### 4. CAUA 第 6 回合同研究分科会

CAUA では、「研究教育分科会」「センター運用分科会」「図書館分科会」の 3 種の研究分科会を運営しており、それぞれのテーマに沿った研究・発表活動を行っています。2007 年度の研究分科会は「Look WEST：ICT は西に学ぶ」と題して、2007 年 11 月 16 日（金）に東京・四ツ谷の主婦会館で行われました。プログラムは以下の通りでした。

□開会挨拶 林 英輔先生（麗澤大学）

□センター運用分科会

・基調講演「大学間連携のための全国共同電子認証基盤（UPKI）の現状と今後」  
岡部寿男先生（京都大学）

□研究教育分科会

・特別講演「実務型セキュリティ人材育成プログラム」  
砂原秀樹先生（奈良先端科学技術大学院大学）

・「津波デジタルライブラリの構築」  
金森吉成先生（群馬大学）

・「新しい映像配信システムの構築」  
後藤宣之先生（湘南工科大学附属高等学校）

□図書分科会

・特別講演「ウェブチュートリアル『KITIE』の活用：大学における情報リテラシー教育の実践」  
市古みどり氏（慶應義塾大学）



図2. CAUA 第 6 回合同研究分科会会場の模様

「IT は西高東低」といわれていますが、西の IT を代表する岡部先生、砂原先生のご講演を間近にお聞きすることができ、大変、感銘を受けました。大学を改革するであろう認証あるいはセキュリティに関する西からの新しいうねりを感じ、目の覚める思いでした。

これに対し、東の方々のご発表は事例中心の内容で、西の方々とのご発表と別な意味で、大変興味深く、参考価値の高い内容でした。

また、今回は裏プログラムとして、以下の通り、CTC の導入事例紹介のセッションを設置してみました。質疑応答も活発で、こうした企画も有効のように感じました。

- 同時開催 CTC 事例発表
  - ・「CTC の統合 ID 管理の事例紹介」  
市川順之（伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 ネットワークシステム推進部）
  - ・「無線・有線 LAN の統合認証と検疫」  
小林一生（伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 エンタープライズ技術第2部）
  - ・「特許出願中 ネットワーク描画ソフト HeroMap（仮称）のご紹介」  
廣瀬 孝（伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 IT エンジニアリング室）

## 5. NORTH – CAUA 共同開催 シンポジウム

CAUA は全国展開を図るため、2001 年度より地域でのイベントを毎年開催しています。2007 年度は、林英輔 CAUA 会長のご尽力により、北海道のアカデミック・ネットワークの老舗である NPO 法人北海道地域ネットワーク協議会（NORTH）との共催で、札幌で開催させていただくことになりました。テーマは「ICT で実現する元気な北海道！～北海道の地域情報化の現状と今後～」としました。

今回のシンポジウムの企画は、北海道の地域情報化に係る方々にご参集いただき、その話し合いの中から北海道の地域情報化の今後を話し合うというものでした。その結果、大学関係者をはじめ、行政関係者、医療関係者、地域プロバイダ関係者、NPO 関係者など北海道地域情報課に携わる多彩な方々にご登壇いただき、多角的なお話を興味深くうかがうことができました。プログラム詳細は以下の通りです。

- 開会挨拶 林 英輔先生（麗澤大学）
- 基調講演 「地域情報化で、なにが変わる？なにを変えたい？：ユビキタスネットワークの活用『インフラ整備、コンテンツ、そして！』 IT フル活用による戦略的防衛医療構想実現に向けて」  
辰巳治之先生（札幌医科大学）
- パネルディスカッション：第1部  
『北海道の元気の素～取組みの紹介～』
  - ・「HARP 構想の取組み」  
近藤晃司氏（北海道庁）
  - ・「札幌市における IT 人材の育成施策について」  
渡邊昌輝氏（札幌市役所）

- ・「遠隔医療の取組み」  
原 量宏先生（香川大学）
- ・「IT を活用した大学の地域貢献」  
金山典世先生（稚内北星学園大学）
- ・「地域キャリアの取組み」  
馬場 聡氏（北海道総合通信網株式会社）
- ・「北海道地域ネットワーク協議会（NORTH）～15年の活動～」  
大石憲且氏（株式会社ネクステック）
- パネルディスカッション：第2部  
『パネル討論～元気な北海道のつくり方～』
  - ・コーディネータ  
林 英輔先生（麗澤大学）
  - ・パネリスト  
近藤晃司氏（北海道）  
渡邊昌輝氏（札幌市）  
辰巳治之先生（札幌医科大学）  
原 量宏先生（香川大学）  
金山典世先生（稚内北星学園大学）  
馬場 聡氏（北海道総合通信網株式会社）  
大石憲且氏（株式会社ネクステック）
- 閉会挨拶  
林 誠氏（東日本電信電話株式会社）

年末の北海道開催ということで集客が心配されたシンポジウムでしたが、100 名を越える参加をいただき、盛況のうちに終了することができました。今回シンポジウムの成功は、NORTH 様のご尽力あったればこそと深く感謝申し上げます。また展示出展をいただき、会場を盛り上げてくださった企業関係者にも御礼を申し上げます。

## 6. ホームページ、メールマガジンの充実

本年度は CAUA ホームページの作成・更新、メールマガジンの発行を以下の通り行いました。

- (1) イベントレポート  
2007 年度に実施した以下の3件のイベントの開催レポートを作成し、CAUA ホームページに掲載しました。
  - CAUA フォーラム 2007
  - CAUA 第6回合同研究分科会
  - シンポジウム：ICT で実現する元気な北海道！  
CAUA ホームページの URL は以下の通りですので、是非、ご確認下さい。  
(URL) <http://www.ctc-g.co.jp/~caua/>

(2) メールマガジン

電子メールを利用したメールマガジン「CAUA Academic Newsletter」を年度内に6回発行しました。

- VOL.8 NO.1 (2007年5月16日発行)
- VOL.8 NO.2 (2007年7月6日発行)
- VOL.8 号外 (2007年8月2日発行)
- VOL.8 NO.3 (2007年11月2日発行)
- VOL.8 NO.4 (2007年11月30日発行)
- VOL.8 NO.5 (2008年1月10日発行)
- VOL.8 NO.6 (2008年3月17日発行)

## 7. 運営委員会

2007年度は運営委員会が3回開催され、CAUAの具体的な活動内容が決定されました。

(1) 2007年度第1回運営委員会

- 出席役員 (運営委員は50音順)  
林 英輔会長 (麗澤大学)  
安東孝二運営委員 (東京大学)  
小川禮子運営委員 (女子栄養大学)  
坂下善彦運営委員 (湘南工科大学)  
小野成志会計監事 (武蔵大学)  
島野顕継運営委員・候補者 (大阪工業大学)
- 日時：  
2006年4月16日 (金) 16:00～17:30
- 場所：  
CTC 本社会議室 (東京都千代田区)
- 議題  
①「ViewPoint」第7号完成報告  
②2006年活動報告案討議  
③2006年度会計報告案討議  
④2007年度活動計画案及び予算案討議  
⑤役員人事案討議

(2) 2007年度第2回運営委員会

- 出席役員 (運営委員は50音順)  
林 英輔会長 (麗澤大学)  
安東孝二運営委員 (東京大学)  
小川禮子運営委員 (女子栄養大学)  
齋藤 馨運営委員 (東京大学)  
坂下善彦運営委員 (湘南工科大学)  
島野顕継運営委員 (大阪工業大学)  
宮下 誠運営委員 (駒澤大学)  
小野成志会計監事 (武蔵大学)
- 日時：  
2007年6月1日 (金) 12:00～13:00
- 場所：  
東京国際フォーラム「G406」(東京都千

代田区)

- 議題  
①第8回総会事前打合せ  
②事務事項報告
- (3) 2007年度第3回運営委員会  
 出席役員 (運営委員は50音順)  
林 英輔会長 (麗澤大学)  
安東孝二運営委員 (東京大学)  
小川禮子運営委員 (女子栄養大学)  
齋藤 馨運営委員 (東京大学)  
坂下善彦運営委員 (湘南工科大学)  
小野成志会計監事 (武蔵大学)
- 日時：  
2007年11月16日 (金) 12:00～13:00
- 場所：  
主婦会館プラザエフ (東京都千代田区)
- 議題  
①2007年度上半期活動実績報告  
②2007年度下半期活動計画討議  
③事務事項報告

## 8. まとめ

CAUA設立総会は2000年3月ですので、2007年度はCAUA設立8年目の年でした。年間3回のイベントを開催しましたが、いずれも盛会とさせていただくことができ、CAUAの認知度も少しずつ上がってきているのではないかと感じています。しかし、これに満足することなく、大学の皆さま方の役に立つCAUAを目指して、日々、努力していきたいと考えています。

最後になりましたが、CAUAの活動を支えて下さったCAUA役員の先生方、CAUA会員の皆様方、賛助会員の皆様方に心より御礼申し上げます。どうも有難うございました。